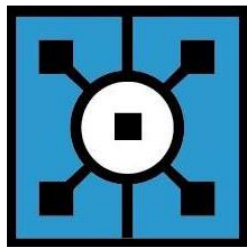


VISUAL THINKING



TouchDesigner

ライブエンターテイメントのデジタルトランスフォーメーション

電通アイソバー株式会社 川村健一

2019.04.09

AGENDA

- 自己紹介
- TouchDesignerの特徴
- 実際に動かしてみる（Webカメラ、デプスセンサー、測位センサー）

自己紹介

川村 健一

電通アイソバー CREATIVE DIRECTOR

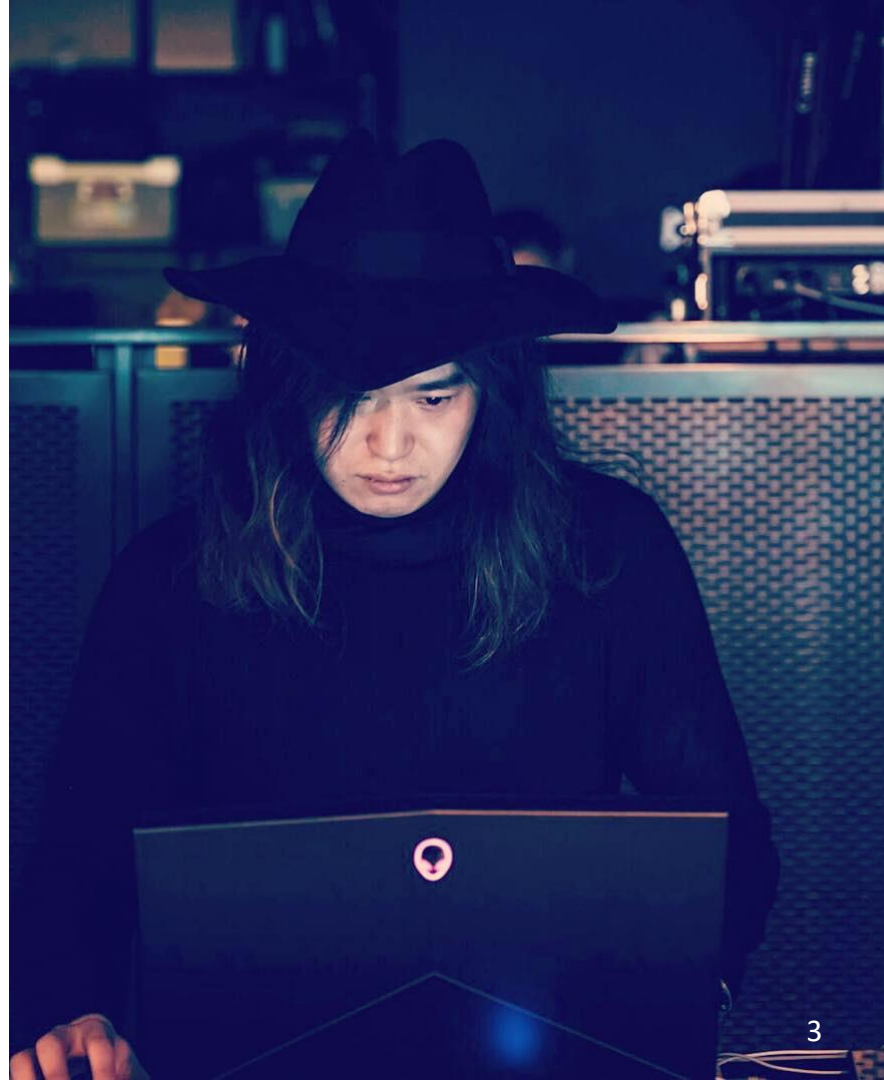
主な業務

テクノロジーを活用したプランニング、開発

プライベート

VJ、メディアアート

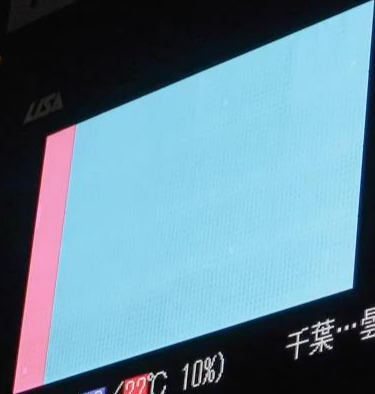
2019年5月より、タワーアカデミーにて
TouchDesigner講座の講師を担当



YUNIKA BLDG

YUNIKA VISION

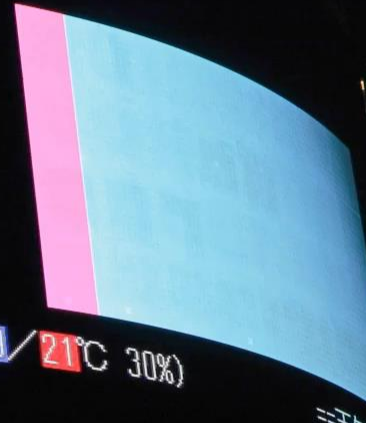
YUNIKA VISION



千葉…曇り ☁ (20/24°C 10%)



横浜…曇りのち雨 ☁→☔ (19/21°C 30%)



==天気予報==

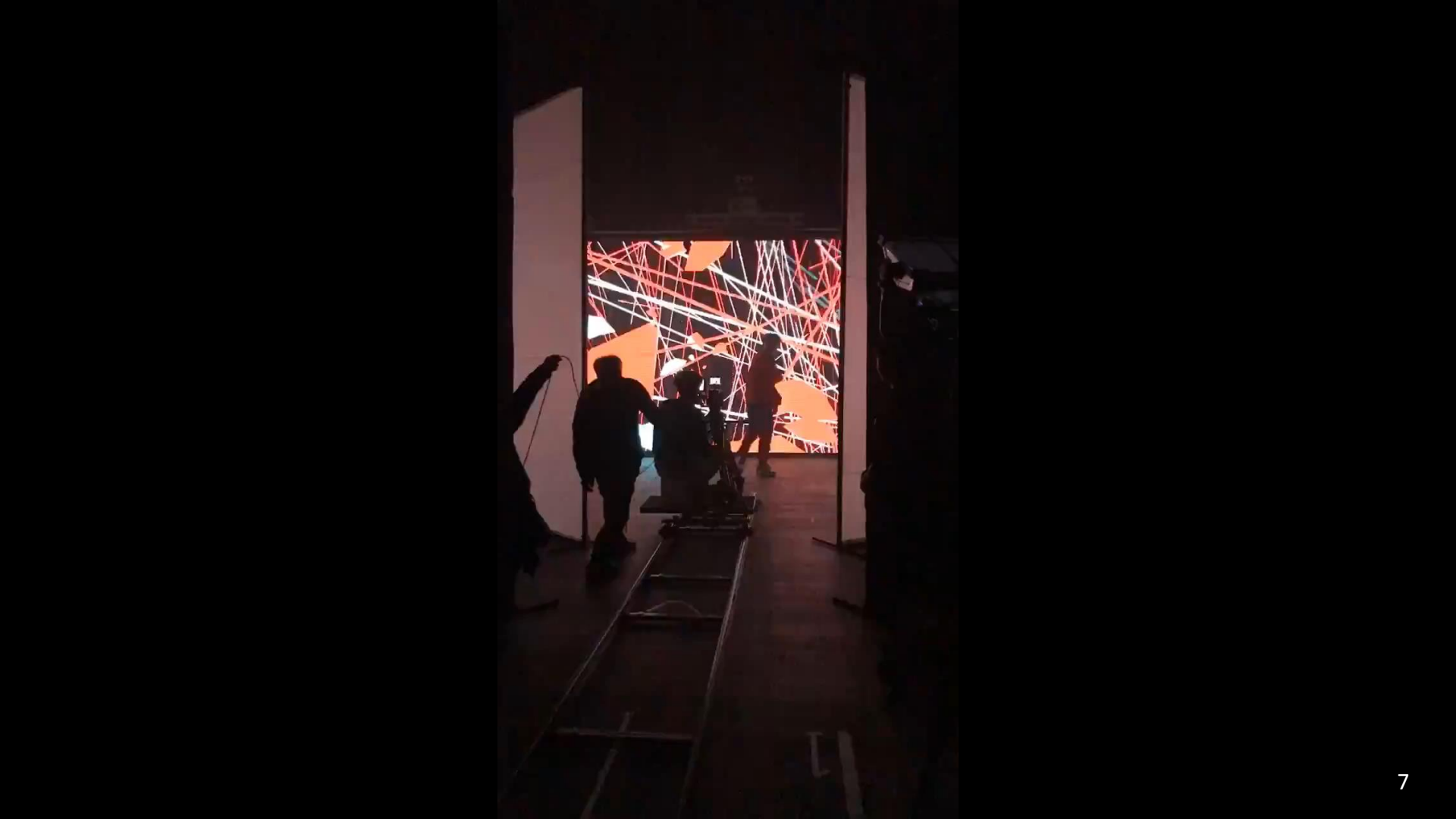
For Your JUST

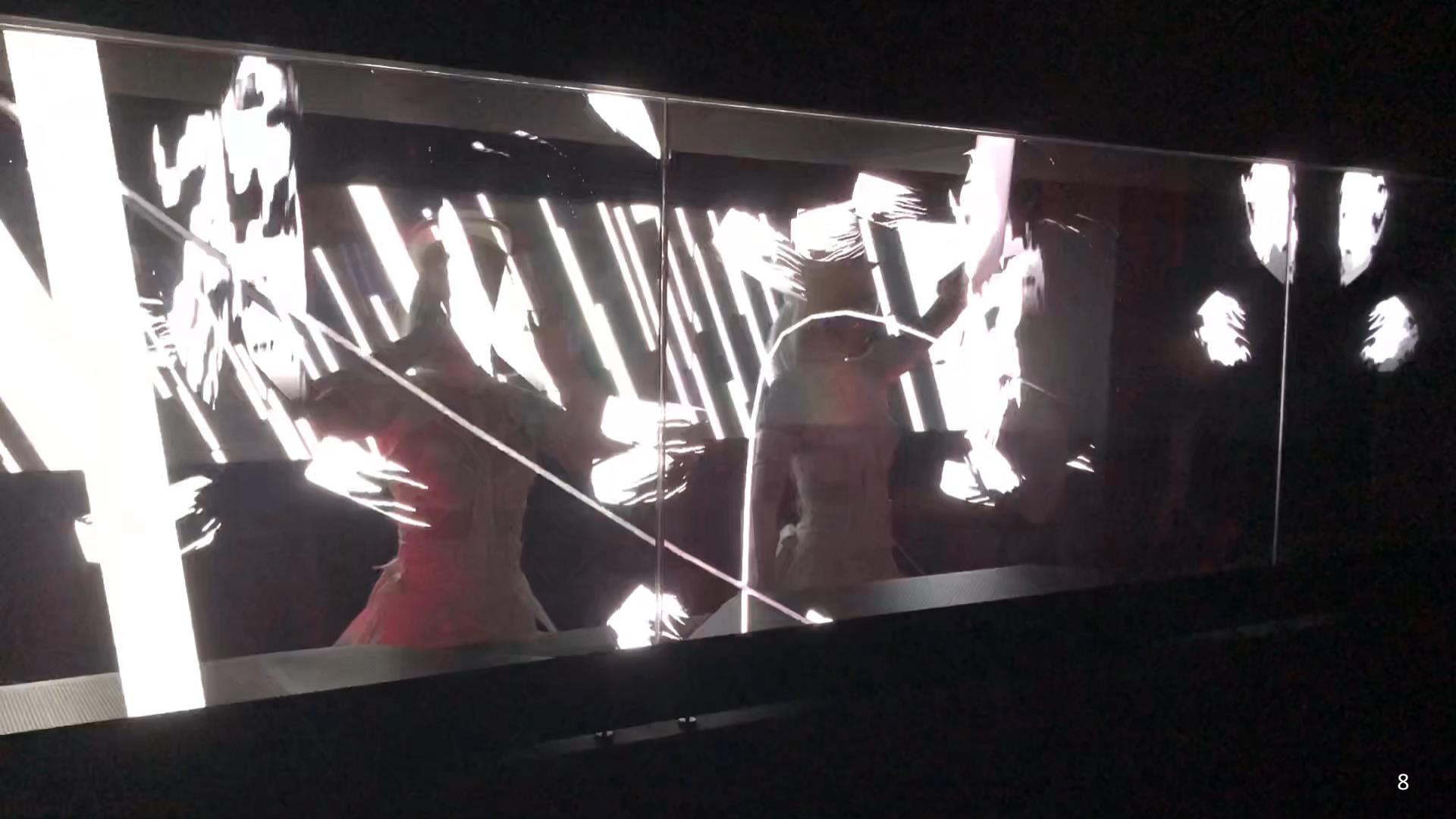
INNOVATION WORLD

INNOVATION WORLD



BLOOD WILL TELL





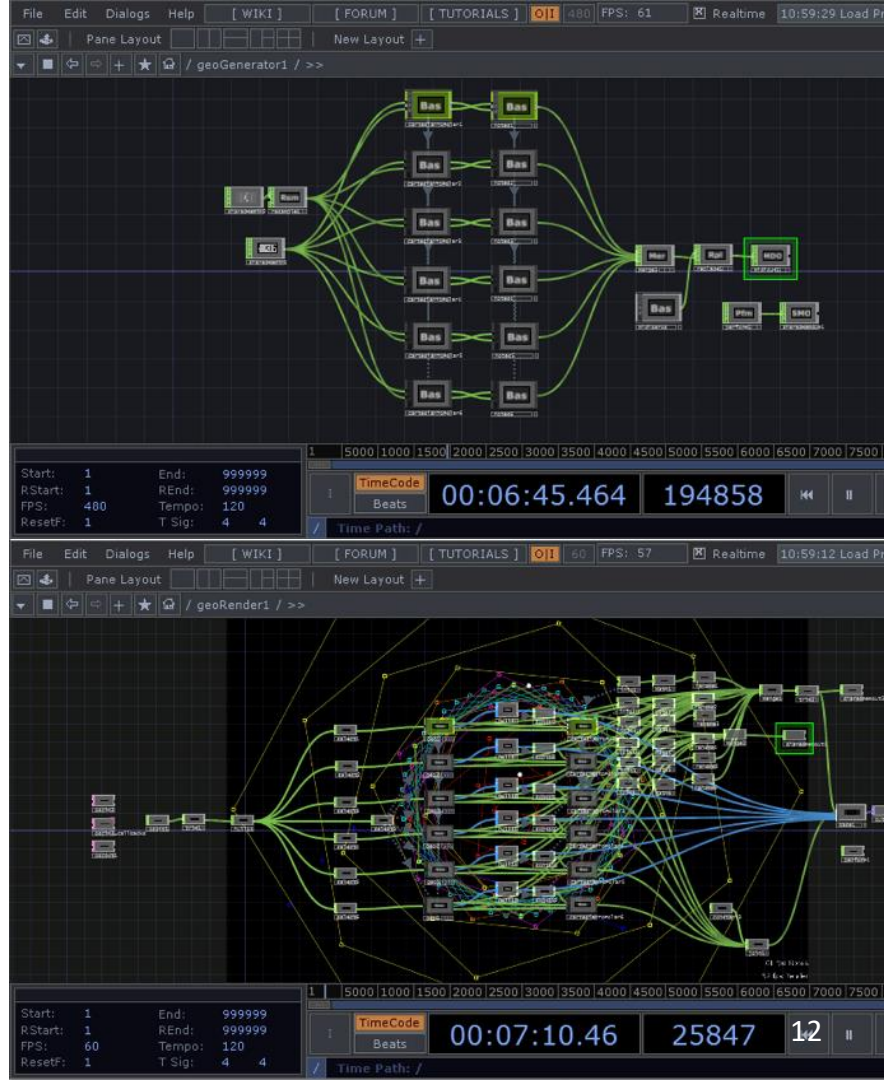




TouchDesignerの特徴

TouchDesignerの特徴

- ブロックをつなぎ合わせていく開発手法。
- 再利用しやすいため、開発効率が良い。
- デバイス連携が強力。
- 他の環境と比較し、デザイナーでも習得しやすい。
- プロジェクションマッピング、LED制御、音響制御、センサーを活用した作品を短期間に作ることができる。
- リアルタイムのインタラクティブ・コンテンツの制作によく用いられている。
- EXEファイルのように、実行ファイルとしての書き出しはできない。PCでの実行が前提になる。



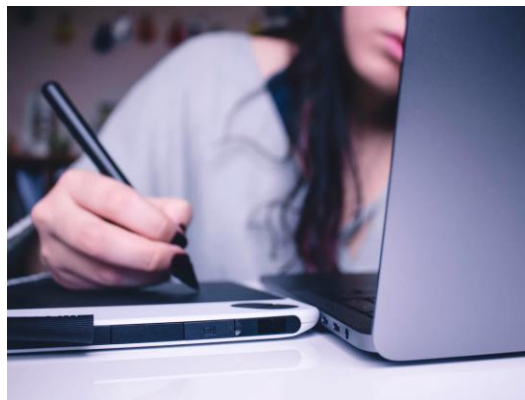


**MOMENT
FACTORY**

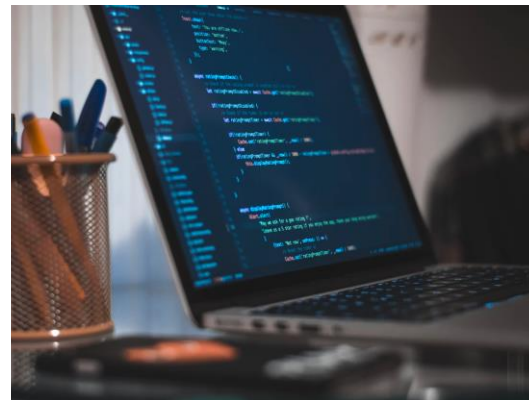
TouchDesignerが変える3つのフィールド



対アカウント



対デザイナー



対開発者

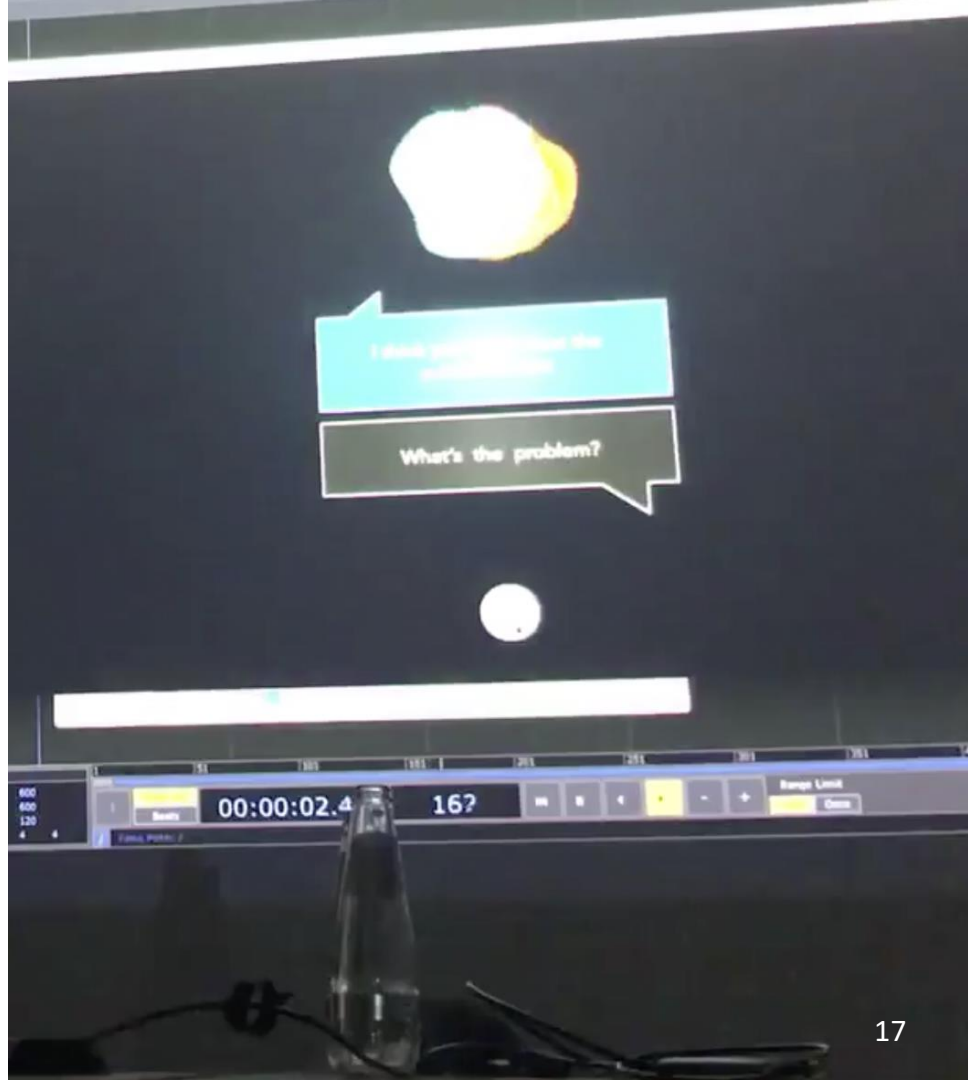
対アカウント

- デジタルサイネージ、プロジェクションマッピング、LED、音響、センサー、このような領域の提案にモックを持参しやすくなった。
- モックがあると提案の場がブレストになるため、ビジネスにつながりやすくなる。
- とりあえず試してみることで、体験の検証を手軽に行えるようになった。
- 以前よりも、コストを抑えて実施できるようになった。



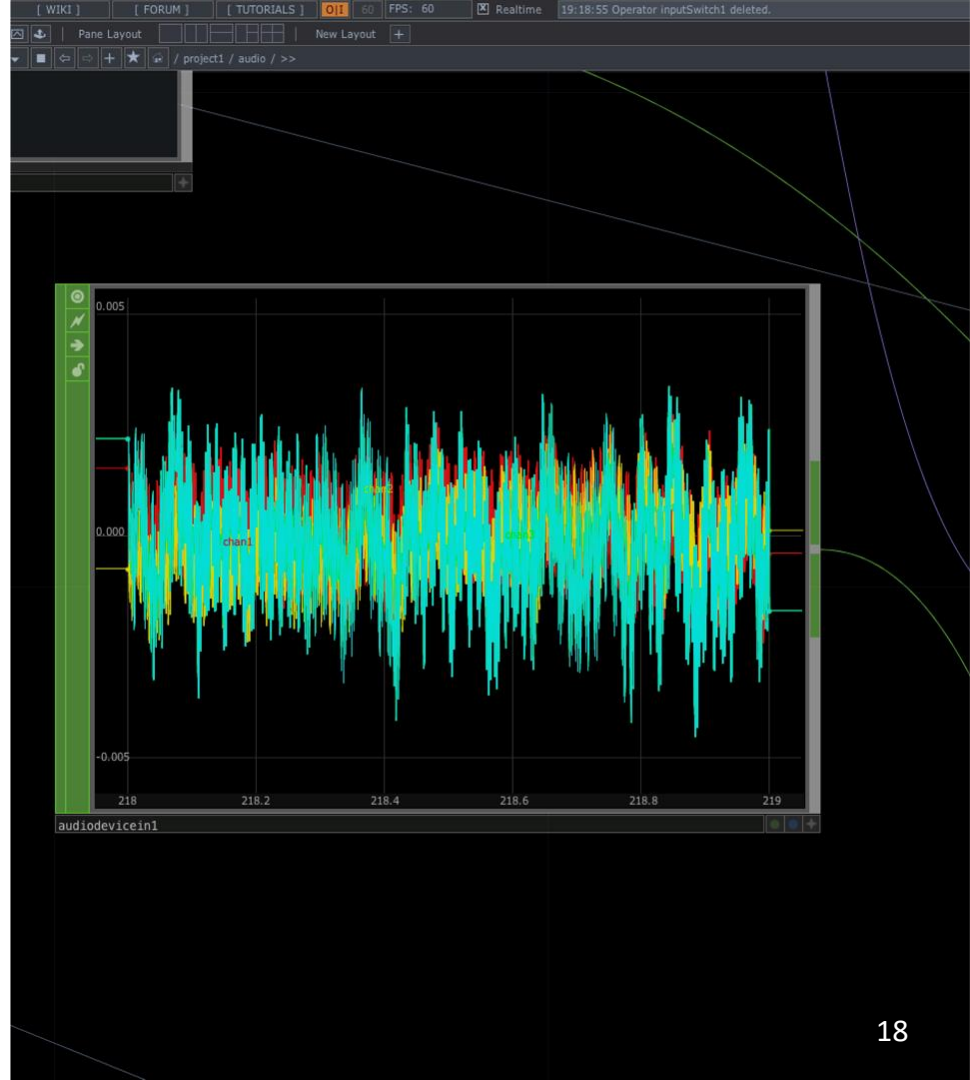
対デザイナー

- 開発者に近いレベルから、UXデザインに取り組めるようになる。
- ビジュアルからのフィードバックから、新しいUXのアイデアが生まれやすい。
- 多様なタイプのメディアに対応した、プロトタイプを作ることができる。

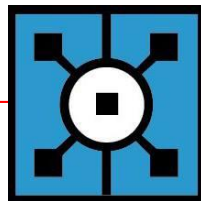


対開発者

- パッチをつなぐ開発方法なので、変更が容易かつデバックがしやすい。
- 再利用性が高い。
- GLSLを活用することで、パッチだけでは表現できない高度なグラフィックを実現できる。
- Python、C++のライブラリをインポートすることで、TouchDesignerの機能を拡張できる。



ライブシステムでの活用実績が豊富



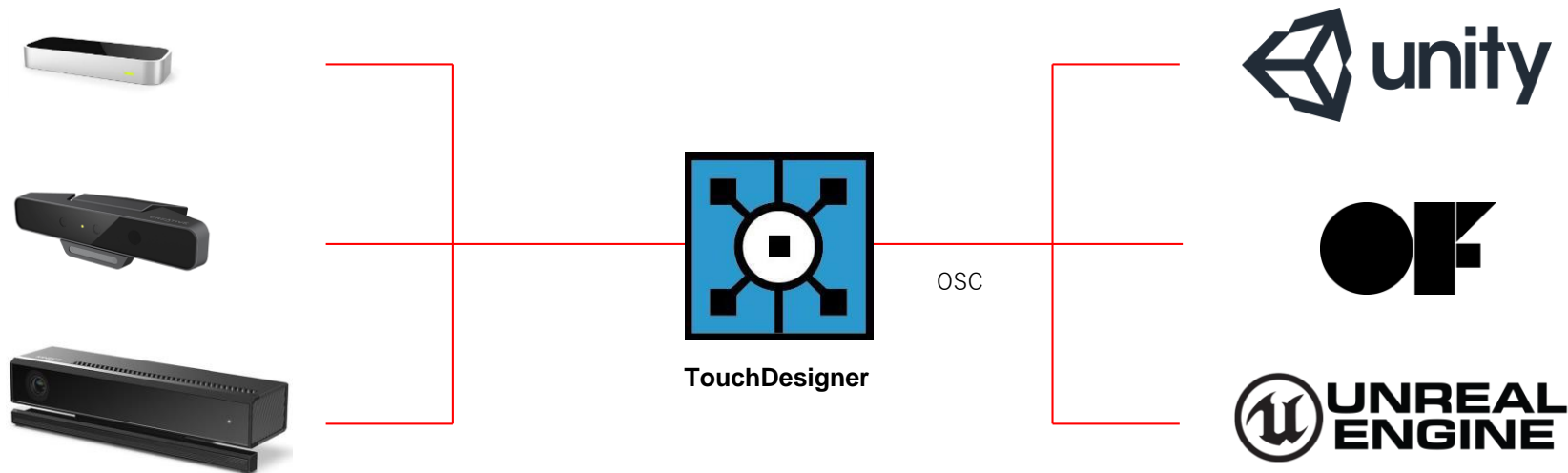
TouchDesigner

NDI等の規格により
ライブコンテンツをTouchDesignerに集約



様々な形状のモニターやプロジェクターに
柔軟に投影可能

センサーとの連携が手軽にできる



SDKさえ入れればオペレーターを
つなぐだけで受信できる

センサーの値だけTouchDesignerでとり、
UnityやOpenFrameworks等へポスト
する活用法もあり

特徴を ”一言” でいうと、、、

“最速” のプロトタイピングツール

- TRY & ERRORのスピードが群を抜いている。
- プロトタイピングだけに終わらず、最終的な品質に耐えられる速度と安定性を備えている。
- 気軽に試せるため、偶然を誘発しやすい。クリエイティブジャンプが生まれやすい。
- もちろん、狙ったものを作ることも容易。
- プログラムを書きたい人は、PythonとC++でゴリゴリ開発も可能。

脳波デバイスを使ったプロトタイプ

今、ビジネスでも注目を集めているマインドフルネス。マインドフルネス時の状態を、脳波デバイスmuseによりリアルタイムに計測。

心理状況の見える化にチャレンジした。

ビジュアライズにおける考え方

アルファ派

リラックス

ベータ波

ストレス

シータ波

インスピレーション





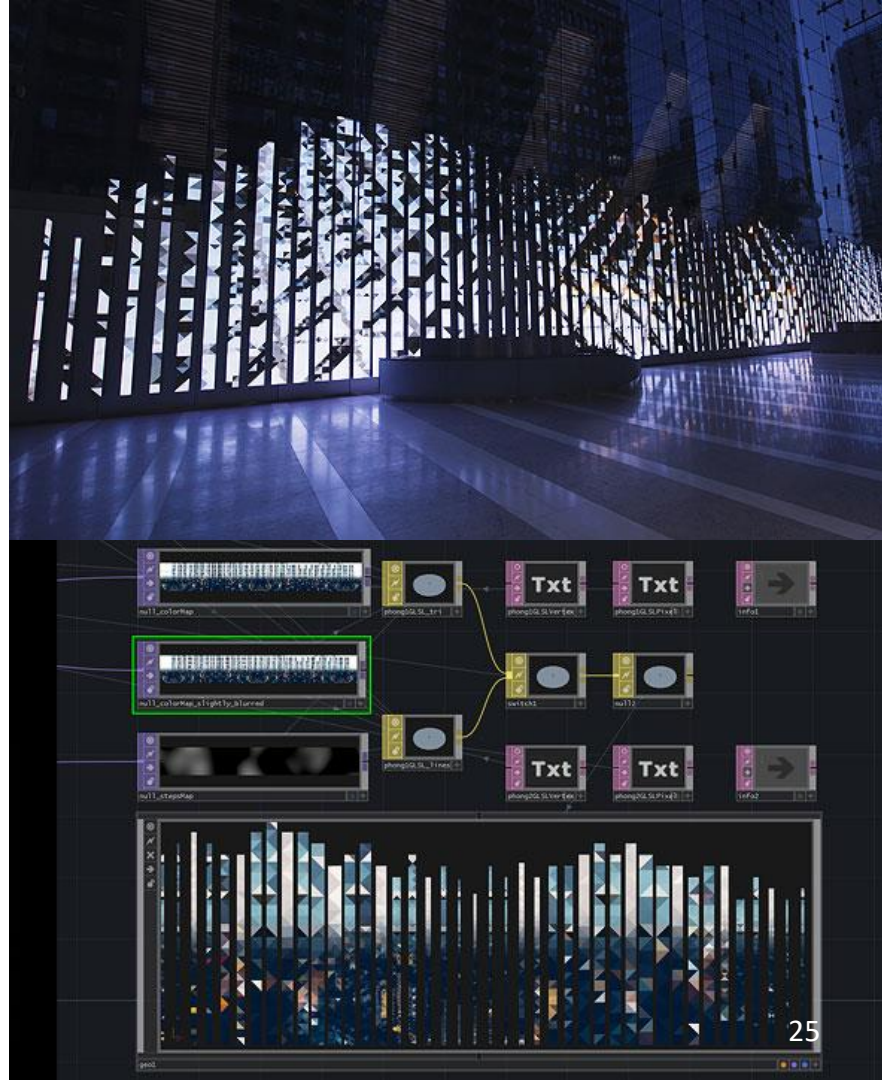
実際に動かしてみる（Webカメラ、デプスセンサー、測位センサー）

TouchDesignerがもたらす ライブエンターテイメントの デジタルトランスフォーメーション

- リアルタイムでの処理、かつ連携を意図した作りになっているため、専用のハードウェアやプログラムを用意せずとも、TouchDesignerで素早く実現可能。
- 表現するための学習効率が高く、アウトプットしやすい。
- トライアンドエラーのスピードが速くなり、新たなものを作りやすくなる。



個人での創作はもちろん、大規模システムまで、業種を超えてTouchDesignerの使用事例が増加してきた。



今後の予定



TOWER ACADEMY
TouchDesigner講座～Basic編～

計8回の授業を通して、
ステージ演出、センサー制御、Webカメラを使ったインタラクティブコンテンツ等を基本から学びます。
TouchDesignerが気になる方はこの機会にトライしてみてください。